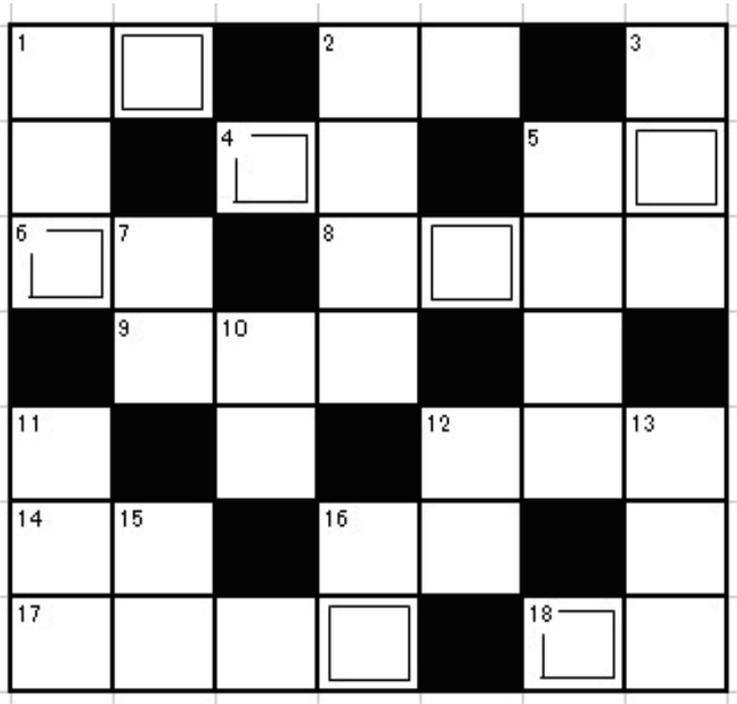


10月のクロスワード

都道府県クロスワード、今月は「大分県」編



二重マスの文字を並べかえてできる言葉は？

ヒント：幼少期を大分県で過ごし、竹田市の岡城址をイメージして『荒城の月』を作曲。

西洋音楽黎明期を代表する音楽家で、療養中の大分市で夭折した（1879-1903、満23歳）

--	--	--	--	--	--	--

↓タテのカギ

- ① 大分県は山地が多く、人や車が通行する____のトンネル数は全国1位の約570本ある。
- ② 大分県は名湯が多く、全国1位の源泉数と湧出量でキャッチフレーズは「日本一の____県」
- ③ 大分県（現・宇佐市）生まれ、前人未到の69連勝を誇る不世出の大横綱____山（1912-1968）
- ⑤ 宇佐市にある____宮（ぐう）は、全国に約44,000社ある八幡宮の総本社。本殿は国宝
- ⑦ 県北東部の瀬戸内海に突き出た____東（さき）半島には大分空港がある。
- ⑩ 大分県が、生産量全国1位の乾燥させた____しいたけ。大きくて肉厚の「どんこ」は高級品
- ⑪ 中津藩（現・大分県）の福沢諭吉（1835-1901）は、『学問の____』を著した啓蒙思想家・教育者
- ⑫ 大分県は、江戸時代8藩に分かれ、杵築（きつき）市や竹田市など各城下町に____屋敷が残る。
- ⑬ 別府湾に臨む日出城（ひじょう、現・大分県日出町）の城の下で獲れ、ブランド名「城下（しろした）____」で知られる楕円形の平たい魚。江戸時代は將軍家への献上品だった。
- ⑮ 大分市は、古くは豊後国の国府が置かれ、旧称を「府____」といい、明治初期に「大分」に改称された。 ※1
- ⑯ 江戸時代、日田（ひた、現・大分県）の儒学者・広瀬____窓（ひろせ____そう、1782-1856）は、近世日本最大規模となった私塾を開いた。 ※2

→ヨコのカギ

- ① 県北部の名勝耶馬溪（やばけい）にある「青の____門」は、江戸時代に僧が開削したトンネル ※3
- ② 豊後国（現・大分県）生まれの戦国武将____友宗麟（____ともそうりん）は、キリシタン大名で有名
- ④ 県西部の1,700m以上の山が連なるくじゅう____山（ざん）は、「九州の屋根」といわれる。 ※4
- ⑤ 大分県は、公式の県民の____（県民歌）を制定していない。 ※5
- ⑥ くじゅう連山の山（さん）____に広がる飯田高原や久住高原では「豊後牛」など酪農が盛ん
- ⑧ 豊予海峡で獲れ、佐賀関（さかのせき、現・大分市）で水揚げされる高級ブランド魚。アジもある。
- ⑨ 高崎山（現・大分市）にある自然動物園には、野生の____ザルが生息している。
- ⑫ 国東半島では独特の仏教____が栄え、富貴寺（国宝）や磨崖仏（まがいぶつ）など貴重な____財が多い。
- ⑭ 別府温泉は数百ある温泉の総称。海浜の温泉では地熱を利用した____湯（風呂）も楽しめる。
- ⑯ 大分県は、マダケの生産量が全国1位。____細工（ざいく）が盛んで、全国で唯一、県立の「____工芸訓練センター」がある。
- ⑰ 大分県を代表する____品は柑橘類のカボス。生産量が全国の9割以上を占める。
- ⑱ 中津藩藩医の前野良沢（1723-1803）は、杉田玄白らと解剖書の翻訳本『解____新書』を出した。

- ※1 江戸時代は府内（ふない）藩の城下町。明治に県庁が置かれ、1889年大分町、1911年大分市となった。
- ※2 広瀬淡窓の私塾「咸宜園（かんぎえん）」には、高野長英や大村益次郎ら、全国から約3,000人が入門した。
- ※3 僧が30年かけて洞門を開削した逸話を、作家菊池寛が『恩讐の彼方に』（1919年）で小説化した。
- ※4 「くじゅう」の地名は、「くじゅう」のほか「九重」や「久住」とも表記される。
- ※5 未制定の都道府県は、ほかに大阪府と広島県がある。